

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月12日

上場会社名 株式会社 ハークスレイ  
 コード番号 7561 URL <http://www.hurxley.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

上場取引所 東 大

(氏名) 青木 達也  
 (氏名) 佐子 弘和  
 配当支払開始予定日

TEL 06-6376-8088  
 平成21年12月1日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	34,406	41.3	△51	—	△78	—	△320	—
21年3月期第2四半期	24,352	—	226	—	221	—	△41	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△32.11	—
21年3月期第2四半期	△4.15	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	52,900	19,921	28.4	1,503.15
21年3月期	52,501	20,520	29.6	1,553.92

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 15,009百万円 21年3月期 15,517百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
22年3月期	—	20.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,100	17.4	600	—	620	—	70	—	7.01

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご参照下さい。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	11,025,032株	21年3月期	11,025,032株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	1,039,448株	21年3月期	1,038,996株
-----------	-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	9,985,728株	21年3月期第2四半期	10,048,103株
----------------------	-------------	------------	-------------	-------------

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関わる記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれており、世界経済・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要素により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、在庫調整の進展により生産、輸出産業などの一部に持ち直しの兆しが見られ、景気底入れへの期待感も高まったものの、依然として实体经济の状況は、完全失業率及び有効求人倍率が共に過去最低の水準で推移するなど厳しい状態が続いております。このような状況から消費者の生活防衛意識は高く、節約志向の様相を呈しております。

このような環境のもと、当社企業グループでは、持ち帰り弁当事業分野においては前事業年度において刷新しましたVI（ビジュアルアイデンティティ）の定着化、認知度のさらなる向上を図るため、積極的に広告宣伝活動を実施いたしました。また、事業領域の拡大に伴う基盤の早期確立を図るため、追加的かつ集中的に費用投下を行ってまいりました。店舗委託運営部門においては、経営資源の選択と集中・原点回帰を基本方針として、業務委託型店舗の営業強化と直営店舗の事業改革を行い、企業グループの価値向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高344億6百万円（対前年同期比41.3%増）、営業損失51百万円（前年同期は営業利益2億26百万円）、経常損失78百万円（前年同期は経常利益2億21百万円）、四半期純損失3億20百万円（前年同期は四半期純損失41百万円）となりました。

前第1四半期連結会計期間末日よりTRNコーポレーション(株)及び同社子会社を連結の範囲に含めたため、前第1四半期連結会計期間は貸借対照表のみを連結しております。従って、下記の事業の種類別セグメントの業績における、「店舗運営事業」・「店舗不動産事業」・「店舗コンサルティング事業」・「プライベート・エクイティ事業」・「その他事業」については、前第2四半期連結会計期間との比較は行っておりません。

事業の種類別セグメントの業績は以下のとおりです。

#### ①持ち帰り弁当事業

創業時から安全・安心な商品を第一に、健康に配慮した食材、商品の提供を行っております。また環境問題がクローズアップされる中、従来よりとぎ汁の出ないBGプロ無洗米の導入をはじめ、常に環境に配慮した素材を追求しております。多種多様な消費者ニーズに応えるため、当社グループとして全国レベルでの拠点、店舗網の構築と拡充を行いつつ、商品のクオリティ向上と価格帯の充実を図り、期間限定商品、お値打ち商品、季節限定商品等の販売を積極的に展開しております。

持ち帰り弁当事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は163億94百万円（対前年同期比13.2%増）、営業利益は4億98百万円（対前年同期比48.7%減）となりました。

#### ②店舗運営事業

時代にマッチした業態での出店が進み、安定した顧客基盤を有しております。業務委託型店舗につきましては、業態の好不調により店舗ごとに顧客の入替えは相応にあるものの、今後も安定した出店推移が見込まれ、当社グループにおける主要事業の一つとして売上・利益に寄与する見込みであります。

店舗運営事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は137億10百万円、営業利益は68百万円となりました。

#### ③店舗不動産事業

店舗不動産事業におきましては、不動産市況が軟弱となる中で、当社グループが持つ情報網を駆使し高い入居率を維持することにより、安定的な収益を確保いたしております。

店舗不動産事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は1億32百万円、営業利益は1億26百万円となりました。

#### ④店舗コンサルティング事業

店舗コンサルティング事業におきましては、寿司チェーンの事業改革が進み売上は伸長しているものの、コスト負担を賄いきれず、収益の確保には至りませんでした。

店舗コンサルティング事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は29億55百万円、営業損失は32百万円となりました。

#### ⑤プライベート・エクイティ事業

プライベート・エクイティ事業におきましては、保有株式の一部売却を行い、投資資産の圧縮に努めてまいりました。

プライベート・エクイティ事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は30百万円、営業損失は5百万円となりました。

#### ⑥その他の事業

店舗総合サービス事業につきましては、与信管理に重点を置いた政策に転換したために前連結会計年度に比して減収となりました。フレッシュ・ベーカリー事業につきましては、品質・商品価値の向上に努めると共にお客様のニーズに応える新商品の開発に努めております。新たにシリーズ化しました「とろけるクリームパン（キャラメルミルク）」やリニューアルにより3品目から7品目といたしました「ドーナツ」等を発売し、好評をいただいております。

その他の事業の第2四半期連結累計期間の売上高は11億83百万円、営業損失は22百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億99百万円増加し529億円となりました。主に「建物及び構築物」の取得等による固定資産3億95百万円の増加によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ9億97百万円増加し329億79百万円となりました。主に長期借入金及び短期借入金の純増加によるものです。

少数株主持分を含めた純資産は、前連結会計年度末に比べ5億98百万円減少し199億21百万円となりました。

1株当たり純資産は、前連結会計年度末に比べ50.77円減少し1,503.15円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の29.6%から1.2ポイント低下し28.4%となりました。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、第1四半期連結会計期間末と比べ5億42百万円減少し、また前連結会計年度末と比べ4億83百万円増加して、79億81百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」は10億3百万円の収入(前年同期は7億48百万円の収入)となりました。これは主に、仕入債務の減少額4億25百万円及びたな卸資産の増加額2億2百万円などの資金減があったものの、減価償却費11億10百万円及び売上債権の減少額2億79百万円などの資金増があったことによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は17億84百万円の支出(前年同期は25億8百万円の収入)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出による資金減24億68百万円などによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は11億73百万円の収入(前年同期は25億33百万円の支出)となりました。これは主に、短期借入金の増加による資金増35億19百万円があったものの、長期借入金の返済支出による資金減39億90百万円があったことなどによるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月14日付「平成21年3月期決算短信」にて公表いたしました連結業績予想値につきましては、平成21年11月11日付で公表いたしております「業績予想の修正に関するお知らせ」にて業績予想の修正を行っております。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 4. その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

#### ① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

#### ② 一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率等の合理的な基準を使用して一般債権の貸倒見積高を算定する方法によっております。

#### ③ 法人税等ならびに繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定について、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定しております。

繰延税金資産の回収可能性の判断について、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを使用する方法によっております。

### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,082,022	7,597,715
受取手形及び売掛金	3,034,581	3,213,385
有価証券	908,206	402,061
商品及び製品	1,102,799	872,255
原材料及び貯蔵品	169,356	130,425
繰延税金資産	112,019	198,943
その他	2,201,655	3,192,916
貸倒引当金	△74,826	△75,629
流動資産合計	15,535,814	15,532,075
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,273,878	10,510,595
機械装置及び運搬具(純額)	148,505	145,081
工具、器具及び備品(純額)	1,708,264	1,396,974
土地	11,883,981	11,667,652
リース資産(純額)	160,935	185,679
建設仮勘定	204,801	319,001
有形固定資産合計	25,380,366	24,224,985
無形固定資産		
のれん	524,815	529,030
その他	283,196	166,773
無形固定資産合計	808,012	695,804
投資その他の資産		
投資有価証券	1,697,715	2,236,630
長期貸付金	193,862	278,803
敷金及び保証金	7,204,084	7,037,994
繰延税金資産	384,871	785,388
その他	2,883,550	2,739,212
貸倒引当金	△1,187,376	△1,029,202
投資その他の資産合計	11,176,708	12,048,826
固定資産合計	37,365,087	36,969,615
資産合計	52,900,902	52,501,690

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,202,056	3,342,846
短期借入金	3,530,000	—
1年内返済予定の長期借入金	4,691,142	6,001,972
未払金	1,473,870	2,029,672
未払法人税等	208,277	462,374
未払消費税等	118,947	143,241
賞与引当金	224,912	243,666
その他	2,160,346	2,167,122
流動負債合計	15,609,552	14,390,895
固定負債		
社債	275,000	120,000
長期借入金	12,909,019	13,734,435
退職給付引当金	54,510	28,123
負ののれん	233,748	264,914
長期預り保証金	2,846,101	2,683,620
繰延税金負債	296,710	295,675
その他	754,404	463,550
固定負債合計	17,369,494	17,590,319
負債合計	32,979,047	31,981,215
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,036,649	4,036,649
資本剰余金	3,930,886	3,930,886
利益剰余金	8,662,192	9,183,150
自己株式	△1,514,993	△1,514,585
株主資本合計	15,114,735	15,636,101
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△104,941	△118,578
評価・換算差額等合計	△104,941	△118,578
新株予約権	3,344	32,912
少数株主持分	4,908,715	4,970,039
純資産合計	19,921,854	20,520,475
負債純資産合計	52,900,902	52,501,690

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	24,352,202	34,406,846
売上原価	18,098,197	25,928,673
売上総利益	6,254,004	8,478,172
販売費及び一般管理費	6,027,477	8,529,618
営業利益又は営業損失(△)	226,526	△51,445
営業外収益		
受取利息	28,915	23,069
受取配当金	6,324	4,224
投資有価証券売却益	23,013	7,935
受取賃貸料	83,216	111,272
負ののれん償却額	31,949	63,553
業務委託契約解約益	95,765	135,189
持分法による投資利益	—	12,191
匿名組合投資利益	36,705	795
その他	68,211	165,501
営業外収益合計	374,102	523,733
営業外費用		
支払利息	111,549	171,120
投資有価証券売却損	57,581	—
賃貸費用	24,881	65,498
店舗敷金償却	10,657	—
持分法による投資損失	31,636	—
業務委託契約解約損	86,760	110,425
訴訟費用	—	119,083
その他	55,840	84,321
営業外費用合計	378,907	550,449
経常利益又は経常損失(△)	221,721	△78,161
特別利益		
固定資産売却益	3,101	32,805
貸倒引当金戻入額	—	7,846
投資有価証券売却益	—	94,080
関係会社株式売却益	159,845	—
抱合せ株式消滅差益	—	7,430
新株予約権戻入益	—	29,567
その他	38,992	—
特別利益合計	201,940	171,729
特別損失		
固定資産除却損	158,184	141,585
投資有価証券評価損	398,278	—
減損損失	25,634	—
のれん償却額	290,426	—
その他	54,718	—
特別損失合計	927,242	141,585

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
税金等調整前四半期純損失(△)	△503,580	△48,017
法人税、住民税及び事業税	309,821	194,040
法人税等還付税額	—	△14,143
法人税等調整額	△116,437	491,948
法人税等合計	193,383	671,845
少数株主損失(△)	△655,178	△399,215
四半期純損失(△)	△41,786	△320,646



(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	17,016,054	16,483,895
売上原価	13,524,691	12,338,302
売上総利益	3,491,363	4,145,592
販売費及び一般管理費	3,483,902	4,235,620
営業利益又は営業損失(△)	7,461	△90,028
営業外収益		
受取利息	17,645	7,606
受取配当金	1,068	752
投資有価証券売却益	4,465	—
受取賃貸料	41,055	66,495
負ののれん償却額	31,949	15,583
業務委託契約解約益	95,765	120,621
持分法による投資利益	32,581	2,751
その他	80,208	92,579
営業外収益合計	304,739	306,389
営業外費用		
支払利息	86,250	84,675
賃貸費用	10,174	54,359
業務委託契約解約損	86,760	106,173
その他	54,054	180,524
営業外費用合計	237,240	425,732
経常利益又は経常損失(△)	74,960	△209,371
特別利益		
固定資産売却益	3,101	26,733
貸倒引当金戻入額	—	△4,121
投資有価証券売却益	—	94,080
関係会社株式売却益	159,845	—
新株予約権戻入益	—	29,567
その他	30,561	—
特別利益合計	193,508	146,259
特別損失		
固定資産除却損	139,484	118,041
投資有価証券評価損	364,878	—
減損損失	25,634	—
のれん償却額	290,426	—
その他	46,098	—
特別損失合計	866,523	118,041
税金等調整前四半期純損失(△)	△598,053	△181,153
法人税、住民税及び事業税	132,971	152,579
法人税等還付税額	—	△14,143
法人税等調整額	△95,043	325,293
法人税等合計	37,927	463,729
少数株主損失(△)	△603,868	△258,799
四半期純損失(△)	△32,112	△386,082

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△503,580	△48,017
減価償却費	704,525	1,110,471
のれん償却額	364,003	36,077
貸倒引当金の増減額(△は減少)	37,985	154,126
賞与引当金の増減額(△は減少)	23,912	△23,035
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,471	13,485
受取利息及び受取配当金	△35,240	△27,294
支払利息	111,549	171,120
持分法による投資損益(△は益)	31,306	△12,191
固定資産売却損益(△は益)	△3,101	△31,246
固定資産除却損	158,184	141,585
減損損失	25,634	—
投資有価証券売却損益(△は益)	34,568	△102,015
投資有価証券評価損益(△は益)	398,278	—
関係会社株式売却損益(△は益)	△159,845	—
売上債権の増減額(△は増加)	△986,247	279,932
たな卸資産の増減額(△は増加)	△186,888	△202,537
仕入債務の増減額(△は減少)	938,874	△425,732
未払消費税等の増減額(△は減少)	—	△23,929
その他	238,251	345,448
小計	1,188,699	1,356,248
法人税等の支払額	△440,018	△467,736
法人税等の還付額	—	114,792
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>748,680</b>	<b>1,003,305</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
利息及び配当金の受取額	58,998	30,549
定期預金の預入による支出	△19,086	—
有形固定資産の取得による支出	△828,844	△2,468,822
有形固定資産の売却による収入	303,837	510,107
有形固定資産の除却による支出	△9,312	—
無形固定資産の取得による支出	—	△143,795
無形固定資産の売却による収入	—	19,085
投資有価証券の取得による支出	△12,447	—
投資有価証券の売却による収入	342,819	164,690
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	3,679,033	133,911
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△236,304	—
短期貸付金の増減額(△は増加)	△169,726	4,016
貸付けによる支出	△6,505	△26,712
貸付金の回収による収入	29,638	39,668
保険積立金の払戻による収入	18,888	—
保証金の増減額(△は減少)	—	△40,548
その他	△642,671	△7,150
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>2,508,318</b>	<b>△1,784,998</b>

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
利息の支払額	△104,316	△163,124
短期借入金の増減額(△は減少)	△3,265,000	3,519,050
長期借入れによる収入	2,360,000	1,710,000
長期借入金の返済による支出	△1,194,368	△3,990,266
社債の発行による収入	—	250,000
社債の発行による支出	—	△9,645
社債の償還による支出	△46,700	△60,000
少数株主からの払込みによる収入	99,000	151,800
自己株式の取得による支出	△157,302	△408
配当金の支払額	△224,328	△183,144
リース債務の返済による支出	—	△27,173
その他	—	△23,903
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,533,016	1,173,184
現金及び現金同等物に係る換算差額	131	△313
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	724,114	391,177
現金及び現金同等物の期首残高	8,243,376	7,497,715
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	92,120
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,967,491	7,981,013

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	持ち帰り 弁当事業 (千円)	店舗運営事業 (千円)	店舗不動産 事業 (千円)	店舗コンサルテ ィング事業 (千円)	プライベート・ エクイティ事業 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	14,478,545	7,395,152	139,676	727,987	96,928
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,886,075	△5,439	224	4,185	72,000
計	17,364,621	7,389,713	139,900	732,172	168,928
営業利益又は営業損失(△)	972,526	27,989	43,568	△73,687	△355,837

	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高				
(1) 外部顧客に対する売上高	1,513,911	24,352,202	—	24,352,202
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,803,576	5,760,621	(5,760,621)	—
計	4,317,487	30,112,823	(5,760,621)	24,352,202
営業利益又は営業損失(△)	34,886	649,445	(422,918)	226,526

当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	持ち帰り 弁当事業 (千円)	店舗運営事業 (千円)	店舗不動産 事業 (千円)	店舗コンサルテ ィング事業 (千円)	プライベート・ エクイティ事業 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	16,394,674	13,710,472	132,070	2,955,761	30,345
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	281,179	1,987,583	170,599	2,291	—
計	16,675,853	15,698,056	302,669	2,958,052	30,345
営業利益又は営業損失(△)	498,734	68,982	126,622	△32,069	△5,521

	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高				
(1) 外部顧客に対する売上高	1,183,522	34,406,846	—	34,406,846
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,337,271	3,778,925	(3,778,925)	—
計	2,520,793	38,185,771	(3,778,925)	34,406,846
営業利益又は営業損失(△)	△22,229	634,518	(685,964)	△51,445

(注) 1. 事業区分の方法

事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主なサービス

- (1) 持ち帰り弁当事業……………弁当・惣菜の製造販売及び製造販売指導並びに食材などの提供
- (2) 店舗運営事業……………業務委託型飲食店舗の運営、サブレント等
- (3) 店舗不動産事業……………店舗の出店に適した不動産の取得・売却、不動産の管理等
- (4) 店舗コンサルティング事業……………業態開発・発掘、店舗運営本部、店舗再生コンサルティング等
- (5) プライベート・エクイティ事業……………プライベート・エクイティ・ファンドの運用管理、飲食ビジネスのインキュベーション等
- (6) その他の事業……………店舗総合サービス事業、物流事業、フレッシュ・ベーカリー事業等

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日～平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

在外支店及び在外子会社はありませんので、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日～平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

海外売上高はありませんので、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。